

製品名: PSG1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16598**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,ELISA |
| 反応性 | ヒト、ラット、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000 |
| 分子量 | 46kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | PSG1 |
| 別名 | PSG1; B1G1; PSBG1; PSGGA; Pregnancy-specific beta-1-glycoprotein 1; PS-beta-G-1; PSBG-1; Pregnancy-specific glycoprotein 1; CD66 antigen-like family member F;Fetal liver non-specific cross-reactive antigen 1/2; FL-NCA-1/2; PSG95; Pregnancy-specific beta-1 glycoprotein C/D; PS-beta-C/D; CD66f |
| 遺伝子 ID | 5669.0 |
| SwissProt ID | P11464 |
| 免疫原 | 抗血清はヒト PSG1 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 221-270 |

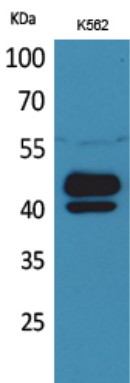
背景

ヒト胎盤は、胎児の生存と発育を支えるホルモン、酵素、その他の分子を産生する多ホルモン性内分泌器官です。妊娠特異的 β -1 糖タンパク質 (PSBG、PSG) は、合胞体栄養芽層の主要産物であり、妊娠満期の女性の血清中濃度は 100 ~ 290 mg/l に達します (Horne et al., 1976 [PubMed 971765])。PSG は、免疫グロブリン (Ig) スーパーファミリーのメンバーです (Watanabe and Chou, 1988 [PubMed 3257488]; Streydio et al., 1988 [PubMed 3260773])。[OMIM 提供、2009年10月]。発育段階: PSBG は妊娠中に大量に産生されます。類似性: 免疫グロブリンスーパーファミリーに属します。CEA ファミリー。類似性: Ig 様 V 型 (免疫グロブリン様) ドメインを 1 つ含みます。類似性: Ig 様 C2 型 (免疫グロブリン様) ドメインを 3 つ含みます。、

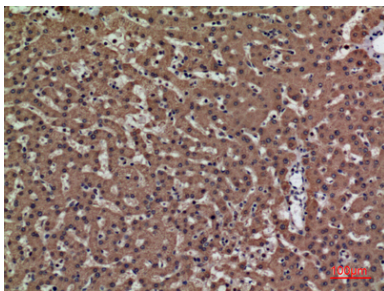
研究分野

タグと細胞マーカー; 細胞タイプマーカー; その他の細胞タイプ

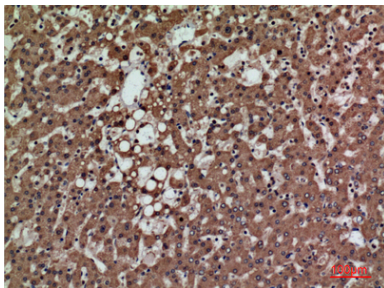
画像データ



PSG1 ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。



パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された